アレンジ履修 13

概要

- 名称：「コンフリクト解決のためのグラフモデル」セミナー　アレンジ履修 13
- 番号：GMCR-2021-F-13
- 期間：2021 年 10 月、2022 年 1 月（日程の詳細は下記をご覧下さい）
- 曜日：水曜日
- 時間：18:30-19:30、19:40-20:40（2 時間）
- 実施形態：オンライン（Zoom）による実施（パソコン、アプリ、AV 機材（マイク、スピーカ、Web カメラ等）、ネットワーク環境等はご自身でご準備下さい。）
- 対象：論理的、数理的な記述力と思考力、意思決定状況の表現力と分析力を身につけたい社会人の方、大学院（修士課程、博士後期課程）入学希望の方、参加者同士のネットワークを構築したい方、など
- 講師：猪原健弘、加藤有紀子

詳細

・日程：全 6 セッション
　①基盤クラス（3 セッション）：2021 年 10 月 13 日（水）、20 日（水）、27 日（水）
　④実践クラス（3 セッション）：2022 年 1 月 12 日（水）、19 日（水）、26 日（水）
・内容：
　各クラスの内容と各セッションの概要は次の通りです。

①基盤クラス（3 セッション）
・日程：2021 年 10 月 13 日（水）、20 日（水）、27 日（水）
・内容：
　複数の意思決定者が絡む意思決定状況の記述や分析が可能な GMCR の基盤を学びます。GMCR のフレームワークの理解からはじめ、標準的な分析方法である合理分析と効率分析、そして、アドバンスドな分析方法である提携分析へと進んでいきます。各トピックは、理論と演習のセットで学びます。演習では、エクセルで動作するプログラムを使いコンフリクトの記述と分析を行います。
・各セッションの概要：
　10 月 13 日（水）：講師：猪原健弘
　　ガイダンス、自己紹介、GMCR のフレームワーク、GMCR による表現の演習
　10 月 20 日（水）：講師：加藤有紀子、猪原健弘
　　合理分析の手法、効率分析の手法、合理分析と効率分析の演習
　10 月 27 日（水）：講師：猪原健弘
　　提携分析の手法、提携分析の演習、まとめ

④実践クラス（3 セッション）
・日程：2022 年 1 月 12 日（水）、19 日（水）、26 日（水）
・内容：
　受講生がチームを組み、GMCR などの意思決定理論のフレームワークや分析方法を使って、チームで設定する意思決定問題を記述、分析し、成果をチームでプレゼンテーションします。研究者倫理の確認グループワークからはじめ、各チームが講師となってさまざまな意思決定理論のフレームワークのレクチャーを行うことで理解を深めます。最終プレゼンテーションもその評価もチームで行い、表彰チームを決定します。(1) 現実の意思決定問題を取り上げ、(2) それを意思決定理論のフレームワークを用いて数理モデル化し、(3) モデルを分析して結果を得たあと、(4) 分析結果を現実の文脈の中で解釈して、最初の意思決定問題の解決のための示唆を導きだす、という、意思決定理論のフレームワークを用いた意思決定問題の解決のための数理的アプローチの「4 ステップ」を実践することができます。
・各セッションの概要：
　1 月 12 日（水）：講師：猪原健弘
　　ガイダンス、自己紹介、研究者倫理グループワーク、フレームワーク・レクチャー準備
　1 月 19 日（水）：講師：加藤有紀子、猪原健弘
　　フレームワーク・レクチャー、最終プレゼンテーションのテーマ検討
　1 月 26 日（水）：講師：猪原健弘
　　最終プレゼンテーション、最終プレゼンテーション表彰、全体ディスカッション、まとめ